

=====

CAPSシリーズ 更新モジュールリリースのご連絡

=====

平素は、弊社パッケージをご利用いただきありがとうございます。  
この度更新モジュールをリリースいたしましたのでご案内させていただきます。

////////// リリースノート //////////

対象パッケージ 総称 : CAPS for CAFIS  
パッケージ名称詳細 : CAPS for CAFIS Version1.11.1  
管理番号 : PTFC17-006  
リリース日 : 2017/05/19

適用 OS : RedHatEnterpriseLinux6.2(x86)  
: RedHatEnterpriseLinux6.3(x64)

出荷形態 : CD-ROM

変更内容一覧)

CAPS for CAFIS Version1.11.1となります。

以下の対応を行っています。

- ・ apacheのライブラリ commons-collectionsの脆弱性への対処  
apacheのライブラリcommons-collectionsにセキュリティ脆弱性が報告されましたので、  
当該ライブラリをバージョンアップしました。

上記の変更点以外は  
RedHatEnterpriseLinux6.2(x86)およびRedHatEnterpriseLinux6.3(x64)上で動作する  
CAPSforCAFIS Ver1.11.0と同等の機能提供します。

適用される修正モジュール)

CAPS導入フォルダ配下  
def/sysconfig/capsversion.properties  
lib/commons-collections-3.2.2.jar  
shell/capssysdef\_check.sh  
shell/caps\_force\_stop.sh ※  
shell/caps\_start.sh ※  
shell/caps\_stop.sh ※  
shell/cfscounter\_refer.sh  
shell/cup\_key1\_create.sh  
shell/cup\_pin\_checkdigit.sh  
shell/onlineservice\_end.sh  
shell/onlineservice\_start.sh  
shell/pin\_encryption\_key\_change.sh  
shell/pin\_encryption\_key\_refer.sh  
shell/rmiserver\_start.sh ※  
shell/stfk\_file\_create.sh  
tools/function\_test/function\_test\_start.sh  
tools/gui/cfsManagerClient.sh  
tools/gui/cfsManagerClient.bat  
tools/mstcnv/capsxoldmaster\_cnv.sh  
tools/mstcnv/capsuxoldmaster\_cnv.sh  
tools/mstcnv/capswinoldmaster\_cnv.sh  
tools/sample/bin/CmdCounterRefer.sh

```
tools/sample/bin/CmdCounterStateRefer.sh
tools/sample/bin/CtrlInfoRecv.sh
tools/sample/bin/CtrlOnlineServiceEnd.sh
tools/sample/bin/CtrlOnlineServiceStart.sh
tools/sample/bin/DestAsyncTrade.sh
tools/sample/bin/DestSyncTrade.sh
tools/sample/bin/EditDestAsyncTrade.sh
tools/sample/bin/EditDestSyncTrade.sh
tools/sample/bin/IndcTrade.sh
tools/sample/bin/MsgNtcRecv.sh
tools/sample/src/compile.sh
tools/stfcnv/hourly_stf_convert.sh
```

※以下のシェルの変数「CAPS\_ROOT」にCAPS導入パスを設定する必要があります。

```
shell/caps_force_stop.sh
shell/caps_start.sh
shell/caps_stop.sh
shell/rmiserver_start.sh
```

注意点その他)

◆動作環境

- (1) 本製品が動作する前提としてサーバにJREの導入が必要となります。  
RedHatEnterpriseLinux6.2(x86) : 1.7.0.17 (32-bit版)  
RedHatEnterpriseLinux6.3(x64) : JRE1.7.0.40 (64-bit版)
- (2) 導入したJREに対して、JCE管轄ポリシーファイル(無制限強度)を適用する必要があります。

あります。

- (3) 運用管理ユーティリティ、CAFISシミュレータが動作する為に、GUI環境(XWindow等)が必要となります。

ディスプレイの解像度は1024×1280ピクセル以上が必要となります。

////////////////////////////////////

本件に関するお問い合わせは、弊社パッケージサポートセンター まで  
ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

以上